

所属:一般教養

氏名:錦織 浩文

専門分野:日本文学、万葉集



地域・企業に提供できる研究・教養・文化内容

■『万葉集』の教養講座を担当できます

『万葉集』は現存する日本最古の歌集。今からおよそ千二百年前の成立。総歌数約四千五百首。日本各地で詠まれた幅広い層の歌を集めた歌集。『万葉集』をひもとけば、日本文化の本質的部分に触れることができます。

時に令和。「令和」は『万葉集』巻五・梅花歌卅二首の序を典拠とします。梅花歌卅二首は、天平二年(730)の作。

この頃にも流行病が蔓延し、多くの悲しい出来事が起きています。そういう時に当時の人は、どのような思いを抱き、歌をうたっているのでしょうか。『万葉集』は令和の時代の私たちに、人としての在り方のヒントを与えてくれるようです。

とはいえ、『万葉集』を一人で読むのはやはりなかなか難しいことです。今まで蓄えてきた読みの見地から、『万葉集』のエッセンスをわかりやすく解説します。

万葉集巻五・梅花歌卅二首より

万代に年は来経ふとも
梅の花絶ゆることなく
咲きわたるべし

筑前介佐氏子首

わが園に梅の花散る
ひさかたの天より雪の
流れ来るかも

主人

梅花歌卅二首并序
天平二年正月十三日、
萃于帥老之宅、申宴會也。
于時初春令月、氣淑風和。

公開講座、教養・文化相談等の実績・取組

■次の講座を担当しました(阿南高専着任以降)

- ・NHK文化センター徳島教室「万葉集の世界」(2001年～2019年)
- ・NHK文化センター福山教室「万葉集の世界」(2015年～現在)
- ・第16回不老山・女性の集い(出雲市)「令和と万葉集」(2020年)
- ・杜のホスピタル「万葉集を味わう会」(2005年～現在)
- ・第1回阿南市文化スポーツ講演会「令和と万葉集」(2019年)

